ITOMAN CITY PUBLIC RELATIONS

広報 いとまん

2
February 2010
【No.534】

新連載 美ら島総体 NEWS スポイチ

Spoichi

當銘孝仁さん
沖縄水産高校2年・カヌー部

市・県民税の申告受付が2月16日（火）から始まります

期間　2月16日（火）～3月15日（月）
場所　糸満市役所2階市民ギャラリー
※2月21日（日）及び3月7日（日）も受け付けしています。

平成21年分市県民税の申告受付が2月16日（火）から始まります。期間は3月15日（月）までの1ヶ月間です。
申告忘れや誤った申告で不利益を受けることがないよう、必要な書類をあらかじめ準備しましょう。また、期間終了日の近くになると大変混み合いますので、早めに申告しましょう。

1 申告が必要な人

平成22年1月1日現在、糸満市に住んでいる方で、次の方は申告をしなければなりません。

①昨年中に農業や営業等の所得があった方
②扶養されていた方で、昨年は就職やパートなどにより所得があった方
③市外・県外在住者に扶養されている方※用紙が送られてなくても申告が必要です。
④勤務先から市役所へ給与支払報告書が提出されていない方
⑤昨年中に退職した方
⑥給与のほかに所得があった方
⑦公的年金のほかに所得があった方
⑧医療費控除や雑損控除を受けようとする方
⑨国民健康保険税の軽減措置や国民年金保険料の免除を受けようとする方※収入がない方でも申告しないと受けられません。

次の方は申告の必要がありません。

①勤務先から市へ給与支払報告書が提出されている方で給与所得以外の所得がなかった人
②公的年金以外に収入がなく、65歳以上で年金額が158万円未満、64歳以下で98万円未満の人（平成20年1月1日現在）
③税務署へ確定申告書を提出した人
※ただし、扶養控除等の諸控除又は所得税の還付を受けようとする方は申告してください。

2 申告の方法

①平成21年1月から12月までの収入と必要経費等を計算し、申告書に記入してください。
②領収書等をそろえて指定の受付日に提出してください。

3 申告に必要なもの

①「申告書」（必要事項を記入してください。申告書類は窓口にも用意しています）。
②年金及び給与等の「源泉徴収票（原本）」
③平成21年中に支払った「国民健康保険税」「国民年金保険料」「介護保険料」「生命保険料」「地震保険料」などの分かる書類（領収・証明書）
④平成21年中の収入及び経費の確認ができる帳簿類等
⑤印鑑

4 申告が間に合わなかった方

期間中にやむを得ず申告ができなかった方は次の期間に申告をお願いします（所得税の確定申告は受付できません。市県民税のみの申告です）。
■平成22年4月19日（月）～4月21日（水）

市・県民税受付日程

受付時間　9時～11時・13時～16時

高嶺・三和地区	2月16日（火）～19日（金）
兼城地区	2月22日（月）～26日（金）
糸満・西崎・潮崎地区	3月1日（月）～5日（金）
上記で申告できなかった方	3月8日（月）～15日（月）

◎指定日以外の日でも申告できます。３月15日（月）までに申告してください。

申告をしないと困ることってあるの？

○所得証明・扶養証明・納税証明などの諸証明が発行できません。
○国民健康保険法により医療費の自己負担限度額が高額となり不利益を受けます。
○国民年金の免除申請ができません。
○児童扶養手当やその他の給付制度に該当しても受給できない場合があります。
○保育所の入所手続きに支障をきたします。
○公営住宅の入所申し込みの手続きができません。
○住宅公庫や銀行からの借り入れに支障をきたします。
○幼稚園保育料の減免・準要保護の認定ができない場合があります。

平成22年度 主な税制改正について

「住民税における住宅ローン控除の拡大」

個人住民税の住宅ローン控除（住宅借入金等特別税額控除）の適用対象者が拡大され、平成21年から平成25年までに入居し、平成21年分以降の所得税において住宅ローン控除を受ける方も、個人住民税の住宅ローン控除を受けられることになりました。
合わせて、個人住民税における住宅ローン控除は、個人が市役所に住宅借入金等特別税額控除申告書を提出せずに受けられることとなりました。
詳細につきましては広報1月号及び税務課ホームページをご覧ください。

「証券税制の見直し」

1. 軽減税率の適用期間の延長
平成21年1月1日から平成23年12月31日までの間における上場株式等の配当所得及び譲渡所得に対しては、軽減税率10％（所得税7％・住民税3％）が適用されます。

2. 損益通算制度の創設
上場株式等の配当所得については、平成21年分から（個人住民税は平成22年度から適用）、総合課税と申告分離課税のどちらかを選択できます。
また、申告分離課税を選択した場合において、上場株式等の譲渡損失があるときは、上場株式等の配当所得との損益通算を平成21年分から（個人住民税は平成22年度から適用）行うことができます。

所得税の確定申告は「結の街」へ

1 那覇税務署・北那覇税務署の「確定申告会場」は、「浦添市産業振興センター・結の街」です！
場　　所：浦添市勢理客4-13-1(国立劇場おきなわ向い)
設置期間：平成22年2月16日(火)～3月15日(月)
※上記設置期間中は那覇税務署・北那覇税務署内に「確定申告会場」を設置しておりませんのでご注意ください。

2 平成21年分の各税目の申告期間は下記のとおりです！
・所得税　2月16日（火）～3月15日（月）まで
・消費税　1月1日（金）～3月31日（水）まで
・贈与税　2月1日（月）～3月15日（月）まで
※2月16日（火）～3月15日（月）は「結の街」、それ以外の期間の相談会場は所轄税務署の署内相談会場ですのでお間違いなく！
「確定申告会場：浦添市産業振興センター・結の街」では、平日（月～金曜日）以外にも、2月21日及び2月28日の日曜日に限り、個人の所得税・消費税及び贈与税の申告相談・申告書の受付を行います。
（注）通常、土・日・祝日は閉庁しております。

3 e-Tax（国税電子申告・納税システム）に関するお知らせ
e-Taxは、あらかじめ登録をすれば自宅やオフィス、税理士事務所から、インターネットで国税に関するさまざまな申告や申請、納税ができ、税務署などに何度も出かける必要がなくなります。
e-Tax用の申告書データは、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成できます。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。
国税庁ホームページ　http://www.nta.go.jp

秋の叙勲・褒章の受章 おめでとうございます

瑞宝双光章

高齢者叙勲

仲宗根 保栄（なかそね ほえい）さん
88歳 米須

大正10年摩文仁村字米須生まれ。沖縄県師範学校を卒業後、公立小中学校教諭を経て、昭和47年渡嘉敷村阿波連小学校長に就任。以来、米須小学校長、糸満地区小体連会長、米須農業協同組合長理事、字米須老人会長、糸満市老連会長に就任し、数々の教育表彰を受賞。その後も地域の教育功労に尽力されました。「はからずも高齢者叙勲として瑞宝双光章を受章し、身に余る光栄と感激しております。これもひとえに、多くの皆様の温かいご指導、ご支援の賜と感謝申し上げます。これからも、この栄誉に恥じないよう微力ながら地域のために役立ちたいと存じます」と話していました。

瑞宝小綬章

秋の叙勲 教育・文化財保護功労

新田 重清（にった じゅうせい）さん
77歳 糸満

昭和7年字賀数生まれ。昭和30年糸満高等学校勤務。以来県内高等学校教諭を経て、昭和60年本部高等学校長就任。平成5年に豊見城南高等学校長に就任し、数々の教育功労に尽力されました。「はからずも高齢者叙勲として瑞宝小綬章を受章し、身に余る光栄と感激しております。これもひとえに、多くの皆様の温かいご指導、ご支援の賜と感謝申し上げます。これからも、この栄誉に恥じないよう微力ながら地域のために役立ちたいと存じます」と話していました。

瑞宝双光章

秋の叙勲 地方自治功労

上原 勲（うえはら いさお）さん
72歳 糸満

昭和12年字糸満生まれ。昭和36年琉球政府工務交通局庶務課採用。昭和54年県総務部人事課長就任以来、県企業局次長、県病院管理局長、県コンベンションセンター、社会福祉事業団、海洋博記念公園の常務理事を務める。平成10年退職後、西崎生コン株式会社社長を約6年間、糸満大綱引行事委員長を約4年間務める。現在糸満地区交通安全協会会長。「37年にわたり、県職員として同僚・先輩の指導を受けながら大過なく勤務を全うできたことによる受章であると思います。今後は、これまでの経験を生かして地域に貢献できるように頑張っていきたいと思います」と話していました。

瑞宝単光章

危険業務従事者叙勲 防衛功労

泰山 幸悦（やすやま こうえつ）さん
61歳 兼城

昭和23年鹿児島県大島郡宇検村生まれ。字兼城在住。昭和42年、陸上自衛隊に入隊。平成14年に3等陸尉として定年退職するまでの約34年間、発射班長、中隊の隊付准尉、企画統制准尉として従事し、また隊員の指導にあたるなど、国の防衛と人材育成に尽力されてきました。「入隊34年3ヶ月の間、微力ではありますが国の防衛に従事致しました。この度、はからずも栄ある勲章を頂き、身に余る光栄です。これも長年に渡る上司、先輩や同僚、家族の支えがあってこその受章だと感謝しています。今後、受章に恥じないよう少しでも社会に貢献できるよう頑張っていきたいと思います」と話していました。

糸満市職員の給与・職員数の状況について公表します。

人事行政の公平性と透明性を高めるため、運営状況の主なものについて公表します。

■お問い合わせ 人事課 ☎840・8117

1 総括

（1）人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口（20年度末）	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	（参考）平成19年度人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
平成20年度	58,138	19,141,937	377,415	3,677,508	19.2	18.6

（注） 人件費には嘱託職員報酬等を含みます。

（2）職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A	（参考）平成19年度一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
平成20年度	407	1,629,119	183,714	638,673	2,451,506	6,023	6,091

（注） 1．職員手当には退職手当を含みません。
2．職員数は、平成20年4月1日現在の人数です。

（3）ラスパイレス指数の状況

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数で、平成21年度の糸満市のラスパイレス指数は、96.5です。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

（1）職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

（平成21年4月1日現在）

区分	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	45.3歳	23.4年	342,059円	374,356円
技能労務職	58.0歳	42.0年	397,775円	410,628円

（注） 1．「平均給料月額」とは、平成21年４月１日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
2．「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

（2）職員の初任給の状況（平成21年4月1日現在）

区分		糸満市	沖縄県
一般行政職	大学卒	172,200円	167,034円
	高校卒	140,100円	135,897円
技能労務職	高校卒	137,200円	133,084円

（注） 県の初任給は特例減額措置（３％減額）を受けた後の額です。

3 職員の手当の状況（平成21年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	支給実績（20年度決算）	支給職員１人当たり平均支給年額（20年度決算）
扶養手当	扶養親族（配偶者、22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子、60歳以上の父母等）のいる職員に支給 ・配偶者13,000円　・その他扶養6,500円　・16歳から22歳の子1人につき5,000円加算	58,774　千円	256,654　円
住居手当	住居を借り受け、または所有してる職員に支給 ・借り受け（上限額）27,000円 ・所有（新築・購入から5年以内）2,500円	34,511　千円	234,772　円
通勤手当	通勤距離が2㎞以上で、交通機関または交通用具を利用している職員に支給 ・バス等の交通機関　定期券相当額を支給（上限額）55,000円 ・交通用具（自家用車等）2,000円～24,500円	11,088　千円	34,328　円
管理職手当	管理または監督の職にある職員に支給 ・部長級：13,807円　・次長級：11,710円　・課長級：10,092円 （平成18年度以後は手当額より75%減額しており、減額措置後の金額）	10,042　千円	164,628　円
期末・勤勉手当	民間のボーナスに当たる期末手当及び勤勉手当は、年間で4.05月分です。これを年間２回に分けて支給しています。 ６月分・・・期末手当：1.25月分、勤勉手当：0.675月分 12月分・・・期末手当：1.45月分、勤勉手当：0.675月分 計　期末手当：2.7月分、勤勉手当：1.35月分	638,673　千円	1,580,874　円

（注） 1．期末手当の支給職員１人当たり平均支給月額は、平成20年度中の平均支給年額を表示しています。
2．平成21年度については、期末手当支給月数の年間0.3月と期末・勤勉手当にかかる役職加算の削減を実施しています。
3．上の表に記載した手当以外にも、時間外手当、特殊勤務手当などの手当があります。

4 特別職の報酬等の状況（平成21年4月1日現在）

区分			給料月額等
給料	市長 副市長		749,000　円 641,000　円
報酬	議長 副議長 議員		469,000　円 419,000　円 396,000　円
期末手当	市長・副市長	6月期 12月期 計	1.45月分 1.55月分 3月分 （役職加算なし）
	議員	6月期 12月期 計	1.35月分 1.45月分 2.8月分 （15％役職加算あり）

（注） 1．平成14年度より市長の給料を15%、副市長の給料を10%減額支給しており、給料及び報酬の額は、減額措置後の金額です。
2．平成21年度は、市長・副市長においては期末手当支給月数の年間0.3月と役職加算を削減し、議員については期末手当支給月数の年間0.5月を削減しており、期末手当の支給月数は削減後の月数です。

募集
平成22年糸満市スポーツ振興懇談会

【日時】2月18日（木）19時～
【場所】糸満市農村環境改善センター
【対象者】市内スポーツ愛好者
【会費】2、000円
【申し込み・問い合わせ先】
糸満市体育協会事務局
☎840・8164

結果
第24回糸満市スポーツ少年団バドミントン交流大会

12月19日（土）西崎総合体育館で「第24回糸満市スポーツ少年団バドミントン交流大会」が開催され、小中学生100名余の選手が優勝を目指し戦いました。各部門の入賞者は次の通りです。

《初級の部シングル》
優勝　ファンタッチ兼中　丸山夏歩
《初級の部》
優勝　糸満ひまわり　新里友紀乃　金城志織
《中級の部ダブルス》
優勝　糸満ひまわり　玉城朋佳　島袋亜海
《上級の部ダブルス》
優勝　岬シャトル　玉城祥伍　上原義貴

皆さんおめでとうございます！！

募集
第18回糸満市ソフトボール選手権大会出場チーム募集

【日時】2月21日（日）
【場所】西崎多目的広場・西崎近隣公園グラウンド
【参加料】5、000円
【申し込み締め切りおよび監督会】
2月16日（火）20時　西崎陸上競技場会議室
【申し込み・問い合わせ】
社会体育課　金城
☎840・8164
FAX840・8161
糸満市ソフトボール協会　上原
☎090・9784・3158

結果
第13回沖縄県市郡対抗女子駅伝大会

「第13回沖縄県市郡対抗女子駅伝競走大会」が12月20日（日）沖縄市陸上競技場で開催され、激しい優勝争いが展開。本市は6位入賞を果たしました。

結果
第39回糸満市新春マラソン大会

毎年恒例「第39回糸満市新春マラソン大会」が1月10日（日）、西崎陸上競技場で開催されました。市内外から多くの参加者が集まり、小学生低学年から壮年の部まで10種目で総勢330名のランナーが健脚を競い合いました。各優勝は次の通りです。

《小学低学年男子》テェーン大基（糸満南小3年）4分8秒
《小学低学年女子》本田恵琉（兼城小2年）4分15秒
《小学高学年男子》池間蘭人（西崎小6年）8分13秒
《小学高学年女子》井上莉子（とよみ小6年）3分33秒
《中学生男子》下門裕平（潮平中3年）13分7秒
《中学生女子》島袋ニキ（潮平中2年）9分46秒
《一般女子》座安美佐子（糸満市）10分27秒
《高校一般男子5キロ》平澤大介（糸満市）17分59秒
《高校一般男子10キロ》金城武（糸満市）35分55秒
《壮年》吉山盛一（八重瀬町）18分31秒

報告
海邦国体から22年ぶりに来沖

昭和62年に沖縄県で開催された海邦国体。本市ではバドミントン競技が開催され、当時、各県の選手団は、本市内の各家庭に民泊し交流を深めました。

青森県の選手団を受け入れた與崎利雄さん（73）は、以来22年間、同県の監督を務めた斎藤和則氏と家族ぐるみで交流を深めてきました。

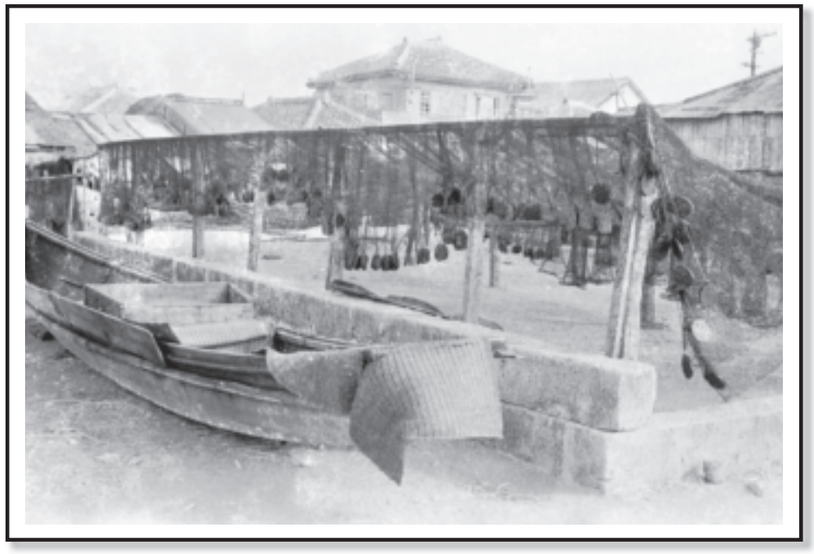
その斎藤夫妻が昨年10月、22年ぶりに来沖。與崎さんの案内で、南部戦跡や会場の西崎総合体育館等を訪問。斎藤さんは「久しぶりに訪れた糸満市は、22年前と大分違っていてびっくりした」と驚いた様子。與崎さんは「これからも斎藤さんとは交流を続けていきたい。今年の高校総体が沖縄県で開催されると聞いている。県外から多くの選手団が訪れてくると思うが、糸満市をPRして、温かいおもてなしをしてほしい」と話されていました。

斎藤さん夫婦（左）と與崎さん夫婦。斎藤さんは現在弘前市役所に勤め、同県のバドミントン協会会長として後進の育成に努めています。

甦る記憶

東風平朝正の撮ったいとまん

このコーナーでは、東風平朝正さんが一九五〇年代後半から六〇年代にかけて撮影した写真の中から、毎月一枚を取り上げて紹介しています。


網干し場の風景

一九五八年。字糸満の町端区にあるカンジャージョーグヮーと呼ぶ路地近くの風景。

写真中央に広げて干されているのは、パンタタカー（小型の追込網漁）用の網。網にぶら下がって黒く楕円状に見えるのは、杉板製の浮き。

手前にあるサバニは南洋ハギと呼ばれるもので、薄い板材を利用し、部材の接合には金釘が使用されている。戦前、サイパンに渡った字糸満出身のウミンチューの上原新太郎さん（屋号新南新地）によって現地で考案され、戦後の木材不足の沖縄で多く造られたという。

このコーナーに関する問い合わせは文化課☎八四〇―八一六二まで。

東風平 朝正

こちんだ ちょうせい
1923年生まれ。
那覇市出身。1947年糸満高校を振り出しに教員生活を出発。50年代末頃に給料2ヶ月分の金額をはたいてカメラを購入。糸満の風景や人々の暮らしに関心をよせ、漁港風景や祭りを中心に撮影。現在も写真を撮り続けています。

広報紙「広報いとまん」有料広告募集

広報いとまんは糸満市発行の情報紙です。毎月20,200部発刊、各世帯へ配布しています。広報いとまんでは、広報紙に掲載する有料広告を募集します。掲載料金は広告サイズによって異なります。詳細はお問い合わせください。

1号広告（50㎜×175㎜）20,000円/月
2号広告（50㎜×87.5㎜）10,000円/月
3号広告（128㎜×175㎜）40,000円/月

問い合わせ　行政経営課☎840-8246

Topics Itoman

0124 第1回糸満市小学生バレーボール大会

1月24日、兼城小学校体育館で「第1回糸満市小学生バレーボール大会」が開催され、市内4小学校から12チームが参加。熱戦が展開されました。

本市で児童のバレーボール大会が開催されるのは初めて。結果は、Aブロック（6年生以下）では米須小学校、Bブロック（5年生以下）では高嶺小学校が初優勝を飾りました。

熱戦が展開されました

Aブロックで優勝した米須小学校

0123 いつでも・どこでも・だれでも「letsプチ体操」

第2回県民健康講座が1月23日、西崎総合体育館で行われました。

血圧測定や体脂肪測定、健康・栄養相談が行われたほか、気軽にどこでもできる「沖縄 letsプチ体操」のデモンストレーションが行われました。体力に自信のない人でもできるこの体操は「いつでも」「どこでも」「だれでも」できる10分間のエクササイズで、約200人の参加者が耳慣れた琉球調の音楽に合わせて楽しんでいました。

0105 新春かきぞめ大会

第20回糸満市新春かきぞめ大会が1月5日、光洋小学校体育館で開催され、市民約140人が参加しました。

大会では、糸満高校書道部の生徒が「新春初夢」の文字を書き上げる大揮毫を行った後、太鼓の音を合図にかきぞめがスタート。

参加者は、幼稚園から高校、一般まで用意されたお手本を広げ、新年の思いを込めて筆を走らせていました。

左）誰が上手に書けたかな
下）記念撮影

0106 平成22年糸満市消防出初め式

糸満市消防出初め式が1月6日、消防本部で行われました。

式典では功績のあった消防職員、消防団員に贈られる市長表彰や消防団長表彰などの表彰式が行われました。その中で、勇気ある行動で人命を救ったとして、玉城清康さん（字糸満）、山城則幸さん（同）、照屋信吉さん（同）の3人に金城誠栄消防長より人命救助表彰が贈られました。

園児による遊戯が行われた後、消防職員による展示訓練が開始。日頃の訓練の成果が披露されました。

左）日頃の訓練成果が披露されました
右上）市長、消防長による服装点検
右下）元気いっぱいの遊戯を披露した園児

0118 市民全体で共通意識を

1月18日、南区・前端区・西崎ニュータウン・新川区自主防災会による「糸満市自主防災組織連絡協議会」発足式が、3－b会議室で行われました。

同協議会は、本市各地の自主防災組織の連携の強化を行い、災害の被害を最小限に食い止めることを目的に行われたもので、県内では初めての取り組みです。

上原健市会長は「地域の安全について、市民全体で共通意識を持ち、お互いに助け合っていきたい」と話していました。

地域全体で協力して、まちの安全を守ります！

0114 子どもたちに地元食材を使った郷土料理を

1月14日、森山克子さん（琉球大学教育学部生涯健康教育コース講師）と宜保律子さん（本市栄養教諭）ら県内の栄養教諭が作成したパンフレット「伝えたい！学校給食から郷土料理」5000部の贈呈式が、市教育長室で行われました。

このパンフレットは、21世紀おきなわ子ども教育フォーラム事業の一環として作成されたもので、市教育委員会を通して市内小学校へ配布されます。

二人は「地域の食材で作った郷土料理を子どもたちに食べてもらいたい」と話していました。

0110 ふれあい新春もちつき大会

第27回ふれあい新春もちつき大会が1月10日、糸満市社会福祉センターで行われました。

思いやりのこころと社会参加をスローガンに毎年開催されているもので、市内の小中学校、身体障害者協会などから市民約200人が参加しました。

開会式では、同協議会の平良宗芳会長が「昨年できなかったことを、今年は達成させるという思いを込めてもちをついてください」と、あいさつ。

参加者は、「ヨイショー」の威勢のいい掛け声でもちをつき、交流を深めていました。

威勢のいい掛け声でもちをつく子どもたち

ライバルは自分 美ら島総体、優勝狙います

當銘孝仁さん　とうめ・たかのり　沖縄水産高校２年

「小さい頃から糸満ハーレーに参加していました。舟を漕ぐのが好きだったので、カヌーを始めるのに抵抗はありませんでした」と笑顔で話す、當銘孝仁君。糸満南小学校、糸満中学校出身。

古くから、人々の移動手段として、また狩猟の道具に使われた乗り物カヌー。糸満市にも同様、糸満海人、先人たちが造りだした伝統の舟、サバニがあります。旧暦５月４日には、航海安全等を祈願したサバニレース、糸満ハーレー行事が毎年、盛大に開催されます。當銘君は、西村のハーレーシンカ（漕ぎ手）として活躍しました。

カヌーを始めたのは高校一年の夏。バイト先の先輩に勧誘されたのが、きっかけです。

「想像とは違っていました。難しくてきついけど、おもしろさの方が勝っていました。カヌーの魅力はスピード感。すぐにのめりこみました」。

カヌーの種類には、カヤックとカナディアンがあります。當銘君は立膝の姿勢で片側に水かき（ブレード）の付いたパドルで艇を操作するカナディアンカヌースプリント競技の選手です。昨年9月、県の高校新人大会でカナディアンシングル200メートル、500メートルで２冠を達成。石川県での全国スプリント大会では２年生ながら1000メートルで４位、500メートルで６位に入賞。全日本カヌースプリントジュニアにも選抜され、昨年12月、韓国で行われた交流合宿にも参加しました。

ＯＢでもある平良祐喜監督（32）は「日本人離れしたダイナミックなストロークが持ち味。研究熱心でしんが強く向上心のある選手。まだまだ強くなれます」。

沖縄水産高校カヌー部の部員数は９人。３年生が引退した今、當銘君がチームを引っ張ります。

「一緒に厳しい練習に耐えて残ったメンバーです。みんながいるから自分も頑張れる。ここまでこれたのは監督やみんなのおかげです」。

美ら島総体（※）に向けて「パワーがあればあるほど結果につながります。練習量や質は全国トップクラスのチームに負けていません。自分に足りないのは筋力と持久力」と課題を上げます。

「ライバルは自分。一瞬のあきらめが結果につながります。強くなるには厳しい練習に耐えてあきらめないこと。美ら島総体は優勝を狙います」。

美ら島総体一番の成長株として期待される17歳が全国制覇に挑みます。

沖水カヌー部

国体やオリンピック選手を数多く輩出している伝統校。男子７人、女子２人の少数精鋭。美ら島総体での活躍が期待されます。

※**美ら島総体・・・**高校生最大のスポーツイベント「全国高等学校総合体育大会」。今年は７月28日～８月20日の日程で「美ら島沖縄総体2010」が本県で開催されます。
■カヌー競技　期日：8/3～7　場所：宜野座村漢那ダム

【写真】県高校新人大会カナディアンシングル200メートル、500メートルで優勝した當銘孝仁さん。報得川にて撮影。

美ら島沖縄総体まであと１７３日（２月５日現在）

選手宣誓。沖縄水産高校２年の金城智大君と糸満高校２年の上原ちさとさん

Topics

美ら島沖縄総体リハーサル大会（バドミントン競技）が開催されました！

美ら島沖縄総体バドミントン競技のリハーサル大会を兼ねた、全国高等学校選抜バドミントン競技の九州地区予選が12月24日から３日間の日程で、西崎総合体育館、沖縄水産高校体育館で開催されました。

メイン会場となる西崎総合体育館には仮設観客席など、本番を想定した会場が設営され、役員、補助員らが各々の役割を確認しながら大会運営にあたりました。

九州各県の強豪校が出そろった今大会には、沖縄水産高校男子、糸満高校女子が県代表として出場。沖水の金城智大、新垣秀治ペアが個人戦ダブルスで３位に入賞するなど、総体につながる活躍をみせました。

くらしの情報 FEBRUARY 2

CONTENTS

お知らせ	P12
催し・講座	P14
子育て	P15
健康	P16
相談	P18

糸満市の火災・救急

災害種別	件　数	前年比
12月の火災	3 (23)	+10
12月の救急	235 (2275)	-9

平成21年12月末日現在
（　）内は平成21年累計

ラジオ広報 FMたまん

糸満市役所だより

月～金　①7時45分～7時50分
　　②12時55分～13時
　　③17時55分～18時
土・日　④12時55分～13時

ラジオ回覧板

毎週月～金 12時～12時50分

糸満市の人口

世帯数	21,845 (+24)
男	29,419 (+1)
女	29,134 (-10)
総人口	58,553 (-9)
外国人登録者	174 (+6)

平成21年12月末現在

総面積　46.63km²
平成18年10月1日現在

お知らせ

平成22年度　糸満市人材育成奨学生募集

教育委員会総務課☎840・8160

進学の意欲と能力を有する学生、生徒に対し、就学に必要な学資を貸与または給付します。

貸与・給付を受ける資格条件

①糸満市に5年以上引き続き住所を有する者、もしくは本市に5年以上住所を有していた者で、就学のため市外に住所を変更した者、または本籍を有する者。

②高校、短期大学、大学または大学院に在学している者。

③学業成績及び素行が優秀で、かつ心身共に健康である者で学校長の推薦がある者。

④他から奨学資金の貸与・給付を受けてない者。

貸与・給付の金額及び募集人員

①貸与額（市人材育成基金）
県外大学生（短大、大学院含む）月額4万円（若干名）
県内大学生（短大、大学院含む）月額2万円（若干名）

②給付額
大学生　月額1万円（若干名）

受付期間　3月1日～3月31日

受付及び受付場所
糸満市教育委員会総務課

自衛官募集案内

■予備自衛官補（一般）

応募資格　18歳以上34歳未満の者

試験日　4月17日（土）～19日（月）

受付期間　1月12日～4月9日

■2等陸・海・空士（男子）

応募資格　18歳以上27歳未満の者

試験日　受付時にお知らせ

受付期間　随時募集

問い合わせ　自衛隊沖縄地方協力本部島尻分室
☎992・4141

多重債務・こころの健康相談（無料相談会）

市民生活課☎840・8123

深刻な社会問題となっています多重債務問題について、司法書士が相談に応じます。また、心理士によるこころの健康相談も同時に実施します。

日時　2月25日（木）・3月11日（木）・3月25日（木）
9時30分～12時

受付　相談日の前日9時から先着5名

場所　市民生活課（相談室）

介護支援専門員嘱託員募集

地域包括支援課☎840・8114

資格　介護支援専門員

募集人数　1名

勤務時間　月～金　9時～16時

業務内容　介護予防ケアマネジメント業務

報酬　月額20万円

選考方法　書類審査後、面接にて決定

応募方法　履歴書に資格の免許証の写しを添えて提出

応募期間　2月16日（火）まで

面接日（予定）
2月18日（木）10時～12時

平成22年緑の募金のお願い

農政課☎840・8134

「緑の募金」は、身近なみどりに活用するほか、貴重な水資源を確保するため森林の整備や地域規模でのみどりの環境を守り育てることを目的とします。

募金集中期間　2月1日～2月28日

募金期間　2月1日～4月30日

※昨年は、3,042,000円（目標額の111%）の募金がありました。ご協力ありがとうございました。

美々ビーチ指定管理者の指定について

民間のノウハウを活用しつつサービスの向上を図るため、美々ビーチの管理運営を行う指定管理者を下記のとおり指定しました。

指定管理者となる団体：（株）いちまん
指定の期間：平成22年4月1日から平成25年3月31日まで
問い合わせ　糸満市役所海人課
☎840-8247

募集

用地補償業務嘱託員募集

都市計画課☎840・8141

募集人員　1名

業務内容　用地嘱託登記書類作成及び登記申請・用地交渉・工事積算等

応募資格　次の条件に該当する者。土木施工管理経験者及び登記書類の作成の出来る方・エクセル・CAD等のPC取り扱いのできる方

報酬　月額171,000円

勤務時間　月～金　9時～16時

応募方法　履歴書・健康診断書を提出

応募期間　2月10日～2月26日

介護認定調査業務嘱託員募集

介護長寿課☎840・8133

職種　糸満市介護認定調査業務等嘱託員

資格要件　運転免許取得者で介護支援専門員の資格を有する方又は保健・医療・福祉に関する知識を有する方

業務内容　要介護認定等に係る認定調査（訪問調査）

勤務時間　月～金　9時～16時

報酬等　月17万円、社会保険・雇用保険あり

任用期間　1年（平成22年4月採用予定、更新可能）

募集人員　若干名

応募方法　履歴書に資格免許証の写しを添付し提出

応募期間　2月22日まで

嘱託保健師募集

健康推進課☎840・8126

報酬　月額20万円、社会保険有

資格　保健師免許を有する者

勤務時間　月～金　9時～16時

業務内容　特定健診後の保健指導

応募方法　履歴書に保健師免許証の写しを添えて提出

応募期間　3月12日まで

教育委員会　臨時職員募集

教育委員会総務課☎840・8160

募集人員　若干名

職種　学校事務員・図書館司書・補助教諭・幼稚園補助教諭・障害児支援ヘルパー

待遇　社会保険・雇用保険・賞与・有給休暇制度有

申込方法　履歴書、資格を証する書類の写しを提出

配置　市内の幼稚園・小学校・中学校

※平成22年3月に選考を予定していますので、2月末までに申込みしてください。選考後も随時受付はします。

社会福祉課　嘱託員募集

社会福祉課☎840・8130

①生活保護面接相談嘱託員

報酬　月額15万円（社会保険・雇用保険・有給休暇有）

資格　社会福祉主事資格を有する者

②糸満市健康相談嘱託員

報酬　165,000円（社会保険・雇用保険・有給休暇有）

資格　准看護師免許以上の資格を有する者

③生活保護自立支援専門嘱託員

報酬　月額15万円（社会保険・雇用保険・有給休暇有）

資格　社会福祉士・社会福祉主事または産業カウンセラーの資格を有する者

④糸満市診療報酬明細書点検嘱託員

報酬　15万円（社会保険・雇用保険・有給休暇有）

資格　医療事務2級以上の資格を有する者

※採用は①～④、4月1日から。

応募方法は、履歴書に免許資格証の写しを添えて提出してください。募集期間は、すべて3月10日まで。詳細はお問い合わせください。

特別整理収納対策嘱託員募集

収納対策室☎840・8129

業務内容　滞納市税の徴収業務

条件　税金・債権の徴収業務経験を有する者

待遇　月額19万円（社会保険・雇用保険・有給休暇有）

採用　平成22年4月1日

応募方法　写真付履歴書を提出

申込期限　2月26日

国民年金基金の加入について

自営業の皆様、国民年金基金に加入してみませんか！

平成20年3月末現在の国民年金の平均月額は5万4千円で厚生年金の平均月額は16万1千円です。

この差額を解消するのが「国民年金基金」です。国民年金基金に加入すると！

・掛け金は家族分を含めて、全額所得控除（減税対象）です。
・ひと月でも納付すれば、納付に応じた年金が支給されます。
・万一の場合80歳までは遺族補償が付いています。
・掛金は一定額で値上がりなし、年金額も加入時にわかります。
・7種類の年金から将来生活に必要な年金が選べます。

※会社員の年金が高いのは、年金相当の保険料納付によるが、保険料は給料から全額所得控除され減税されているからできるのです。

問い合わせ　沖縄県国民年金基金
☎941・3061

ボランティア清掃について

日時　2月13日（土）

集合時間　9時、糸満市役所水道部前に集合

作業内容　空き缶、ごみ拾い。道具は市が準備

清掃場所　潮崎町内

問い合わせ
地域包括支援課
☎840・8114

催し・講座

有機農法による家庭菜園教室
糸満観光農園☎997・2793

日時 2月20日（土）10時～11時30分
場所 糸満観光農園ガラス館
募集人員 20名程度
受講料 1、000円
内容 葉野菜類の作り等

糸満観光農園フリーマーケット
糸満観光農園☎997・2793

日時 2月21日（日）9時～12時
場所 糸満観光農園駐車場
出店参加者募集中。

第33回親子カババイ（伝統凧）大会
糸満市商工会☎992・2816

日時 2月21日（日）13時～15時半
場所 平和祈念公園

保育所で行なう子育て講座
糸満保育所☎992・2403

第4回子育て講座『昔話を聞こう』。方言をよく知らなくも、親しみやすい表現の語りでお話の楽しさを伝えます。親子でお気軽にご参加ください。
日時 2月12日（金）10時～11時
場所 糸満保育所
募集人数 10組
締め切り 2月6日（土）

美々ビーチフリーマーケット
美々ビーチ☎840・3451

日時 2月14日（日）8時30分～11時30分
場所 美々ビーチいとまん駐車場
※出店者は、駐車場料金普通車500円。フリーマーケット目的の一般来場者は、12時まで駐車料無料。ただし、ビーチ利用者の駐車は有料です。安全確保の為、出店者の途中退場はできません。

春の逸品展
文化課☎840・8162

糸満市文化協会（展示部門）の先生方の高い技術のひかる作品を一堂に会した展示展を開催します。書道・華道・文芸・絵画・写真・手工芸・陶芸の優れた作品が鑑賞できます。
日時 2月22日（月）～2月26日（金）
場所 糸満市役所内市民ホール

第13回VIVOフェスタ
秘書企画課☎840・8118

日時 2月27日（土）14時～16時
入場無料
場所 市農村環境改善センター
内容 **演題**「みんなで築こう男女共同参画都市 糸満市」
講師 垣花みち子（元県民生活センター所長・元県女性政策室長）

報得川自然再生講演会
政策推進室☎840・8122

報得川に再び清流と緑を取り戻すよう自然再生工法や先進事例を聞きながら今後の報得川整備のあり方を考えます。
日時 2月24日（水）19時～20時30分
場所 市農村環境改善センター
講師 島谷幸宏（九州大学工学研究員教授）

西崎太陽児童センター
☎992・4228

■第13回西崎太陽児童センターまつり
日時 2月20日（土）9時30分～16時
内容 舞台発表・バザー・もちつき大会・遊びコーナー・オバケ迷路等

子育て支援センターぬくぬく
☎852・3633

2月の育児講座
①親子で楽しくリトミック・2月3日 ②アロマでクリーム作り・2月10日 ③時短・簡単3分でできるおやつ作り・2月17日④講話・子どもの発達年齢を関わり方について・2月27日
※毎週水曜日の午前中。予約が必要です
子育てひろば（10時～12時）
米須公民館 第1・3火曜日
大川公民館 第2・4火曜日
潮平県営高層住宅集会所 毎週木曜日

平成21年度糸満市植樹祭
農政課☎840・8134

日時 2月21日（日）10時～12時
場所 糸満漁港ふれあい地区内（美々ビーチいとまん隣り）
主催 糸満市・（社）沖縄県産業廃棄物協会
参加者 市民・関係団体等
植樹苗木 クロヨナ・テリハボク・ハイビスカス他600本

YOU♥結市 子育て仲間あつまれ～

子育て支援センター「ぬくぬく」とつどいの広場「ぽかぽか」のママたちがワークショップや手作りバザーを開催します。「支援センターってどんな所？」「初めていくのに勇気がいるなぁ」と感じている方！一緒にワーク体験をしながら子育ての様子をのぞいてみませんか？

日時 2月20日（土）～22日（月） 午前10時～午後4時
場所 糸満市役所水道局2階多目的ホール
内容 ワークショップ「ハンドメイド講座・アロマ講座など」・手作りバザー等 ※ワーク受講希望者事前予約が必要です。
問い合わせ 糸満市つどいの広場ぽかぽか ☎992-6508

健康推進課からのお知らせ

■お問い合わせ
健康推進課 ☎840-8126

子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券について

子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券の有効期限は、平成22年3月31日までです。有効期限を過ぎると、クーポン券は使用できなくなりますので、まだ受診していない方は、早めに受診してください。

BCG集団予防接種のお知らせ

日時 2月25日（木）
場所 糸満市農村環境改善センター
受付時間 14時～15時30分
対象者 生後3ヶ月～1歳未満（接種料金無料）
※母子手帳は必ず持参して来てください。受付時間に遅れると接種できませんのでご注意ください。

BCG予防接種対象年齢の変更

平成22年4月からBCG予防接種の対象年齢が変更になります。
変更前 **生後3ヶ月～1歳未満**
変更後 **生後3ヶ月～6ヶ月以下**
平成22年4月から、生後6ヶ月を過ぎると接種できなくなります。対象者でまだ接種していない児は、早めに接種するようにしてください。総合保健協会で個別で受けることができます。詳しくは健康推進課まで問い合わせください。

新型インフルエンザワクチン接種について

新型インフルエンザワクチン接種については、一般成人や1歳未満（6ヶ月未満については医師との相談必要。）の乳児についても接種できますので希望する方は、受託医療機関に予約してからワクチン接種するようにしてください。
なお、生活保護世帯及び非課税世帯の1歳未満の乳児については、「新型インフルエンザワクチン接種費用助成対象者証明書（兼委任状）」を事前に送付できませんので、ワクチン接種を希望する場合は、市健康推進課で発行させるようにしてください。

あなたの土地の不発弾調査をしませんか！

■お問い合わせ 市民生活課 ☎840-8123

あなたの土地の不発弾調査をしませんか！！
沖縄県では、不発弾爆発事故防止のため、次のとおり募集しています。

■**対象箇所条件**（①②を満たすこと）。
①民間開発等（住居・畑・空き地等）で探査予定面積が１００㎡を超えること。
②不発弾等探査・発掘に同意すること。
■**募集受付期間** 平成22年3月5日（金）まで
■**探査費用** 無料

市営住宅空き家待ち募集について

■お問い合わせ 建設課 ☎840-8138

市営住宅で平成22年度中に発生する空き家を見込んで次のとおり募集を行います。
応募者は、抽選で入居予定順位を決定しますが、有効期限内に空き家が発生しない場合は入居できませんので、あらかじめご了承ください。

■**申込資格** 月収額が次の基準以内であること。
①一般世帯 15万8千円以下
②高齢者、身障者世帯 21万4千円以下

■**抽選会日時及び場所**
①日時 3月30日（火）14時より
※時間厳守（遅れると抽選に参加出来ません）。
②場所 市役所3階3－C会議室

■**空き家待ちの有効期限** 4月1日から平成23年3月31日まで

■**募集する市営住宅**
浜川・親田原・大里・福地・真壁市営住宅

■**申込書配布及び受付期間** 2月8日～3月10日※土日祝祭日を除く

国民健康保険課からのお知らせ

■お問い合わせ　国民健康保険課　☎ 840-8127

国民健康保険被保険者証切り替え及び送付（郵送）のお知らせ

現在、あなたが使っているウグイス色（退職被保険者証はクリーム色）の被保険者証は、平成22年3月31日までしか使用できません。4月1日からはコスモス色（退職被保険者証は若竹色）の被保険者証に変わります。

そのため、3月より次のとおり被保険者証の切り替えを行います。

なお、平成21年度国保税第7期分までを平成22年2月1日納期限までに完納した世帯には、被保険者証を3月中に郵送いたしますので、市役所窓口での切り替えは必要ありません。

保険税の早めの納付をお願いします。また、保険税に未納がある場合は切り替え当日までにお納めください。

切り替え日程

3月3日（水）～8日（月）
糸満地区

3月8日（月）
西川町

3月9日（火）～10日（水）
潮崎・西崎地区

3月11日（木）～15日（月）
兼城地区

3月16日（火）～17日（水）
高嶺地区

3月17日（水）
真栄里

3月17日（水）～23日（火）
三和地区

※土日祝祭日は休みです。

3月28日（日）の13時～17時は、被保険者証の切り替え及び納税相談窓口を開設します。

国民健康保険税の特別徴収（年金からのお支払い）について

国民健康保険に加入している世帯のうち、国保加入世帯員全員が65～74歳の方だけの世帯では、原則、国民健康保険税の納付方法が「特別徴収」になります。

「特別徴収」とは、世帯主が受給する年金からあらかじめ差し引かせていただくことにより、国民健康保険税を納付していただく制度です。

※特別徴収の対象にならない場合は、今までどおり納付書または口座振替により納付していただく普通徴収になります。

■特別徴収の対象となる人

○国保加入世帯員全員が65～74歳であること。

○世帯主が年額18万円以上の年金を受給していること。

○介護保険料と国保税の合算額が年金受給額の2分の1を超えないこと。

■国保税の納め方

年6回の年金支払い額から国保税を特別徴収いたします。

4月・6月・8月は、所得が確定するまで仮徴収します。所得確定後に本賦課を行い、年間国保税から仮徴収分を差し引いた額を10月・12月・2月で本徴収いたします。

※特別徴収は、多くの場合、口座振替へ切り替えることができます。市役所窓口にご相談ください（口座振替にすることにより、世帯としての所得税・住民税の負担が軽減される場合があります）。

国民健康保険税の減免申請について

国民健康保険に加入している世帯で、やむを得ない特別な事情（失業・倒産・破産・天災など）や所得の減少（H20年度より30％以上減少）により、国民健康保険税の納付が困難な世帯につきましては、国保税の減免申請により減税が認められる場合がありますので、滞納のままにせず国民健康保険課の窓口にてご相談ください。

国保税の減免は随時受付しておりますが、平成21年度の減免申請につきましては、次の期日をもって終了となりますので、該当すると思われる方は、国民健康保険加入者全員の確定申告終了後、速やかに国民健康保険課にて申請書及び必要書類の提出を行うようお願いします。

なお、平成20年度の確定申告がされていない場合は、減免申請ができませんので、併せて確定申告の方をお願いします。

対象者

糸満市国民健康保険税減免規則の対象者

必要書類

①減免申請書
②印鑑（認印可）
③確定申告書の写し（平成21年分の国保加入者全員分）

締切日

平成22年3月15日（月）

住宅手当緊急特別措置事業（住宅手当制度）がはじまります。

■お問い合わせ　社会福祉課　☎ 840-8130

雇用のセーフティネット施策の一環として、離職者が就職活動を安心して行うことができるよう住宅費について最長6ヶ月間給付（住宅手当）する住宅確保支援対策が平成22年1月から始まります。

支給対象者　住居手当は、次の要件のすべてに該当する方が対象となります。

①2年以内に離職した方

②離職前に自らの労働により賃金を得て主として世帯の生計を維持していた方

③就労能力及び常用就職の意欲があり、ハローワークへ求職申し込みを行う方

④住居を喪失している方または喪失するおそれのある方（喪失するおそれのある方は次の⑤及び⑥の要件に該当し、賃貸住宅等に入居している方）

⑤原則として収入のない方。一時的な収入がある場合には、生計を一つとする同居の親族の収入の合計が次の金額以下であること。

単身世帯
月収8万4千円

複数世帯
月収17万2千円

⑥生計を一つとする同居の親族の預貯金の合計が次の金額以下であること。

単身世帯　50万円

複数世帯　100万円

⑦国の住宅喪失離職者等に対する雇用施策による貸付または給付、自治体が実施する類似の貸付または給付等を受けてない方

就職活動要件

手当支給期間中は、常用就職に向けた就職活動（ハローワークへの求職申し込み）、就労支援担当者との面談及び報告を行うこと。

子育て応援デーの開催

保育所では入所していない親子に保育所で遊ぶ場と機会を提供し保護者の子育て支援を行います。直接下記の実施保育所まで申し込んでください。

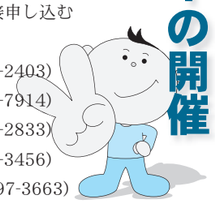
★実施日　毎週水曜日　10時～12時

★内容　保育参加・給食体験（希望者のみ。但し、250円の実費がでます）・子育て相談

★申込方法　毎週月曜日10時～17時
実施保育所に直接申し込む

★実施保育所

糸満保育所（992-2403）
座波保育所（994-7914）
真壁保育所（997-2833）
米須保育所（997-3456）
喜屋武保育所（997-3663）



春季火災予防について

3月1日から1週間「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子」を統一標語に、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。この運動は火災が発生しやすい時季にあたり、火災予防運動の一層の普及を図ることにより、火災の発生を防止し、火災による死傷者や、財産の損失を防ぐことを目的としています。私たちの街から、火災をなくすために、次のことを守りましょう。

①家のまわりに、燃えやすいものを、置かない。
②寝タバコや、タバコの投げ捨てはしない。
③天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
④風の強いときは、火入れや、たき火をしない。
⑤子供には、マッチやライターで遊ばせない。
⑥電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
⑦ストーブには燃えやすいものを近づけない。

◎大切な家族を守るために、住宅火災を早期発見し、逃げ遅れ者を無くすため住宅用火災警報機を設置しましょう。

※糸満市火災予防条例で全ての住宅に住宅用火災警報機の設置が義務づけられています。

問い合わせ　糸満市消防本部　☎ 992-3661

今月の表紙

ムーチー

旧暦12月８日は「ムーチー」の日。子育て支援センターぬくぬく（座波）でムーチーづくり体験が行われました。参加した親子は、黒糖や紅イモ粉等を混ぜたもち粉をこねたり、月桃の葉に包む作業に挑戦。出来たてのムーチーに舌鼓し、今年一年の健康を願いました。

編集後記

職場のバドミントン大会で張り切りすぎてしまい翌日には腰痛が・・・。試合に勝っても年齢には勝てず、優勝賞品より治療費の方が高くついてしまいました。運動前後のストレッチは大切ですね。ドクターストップで、しばらく運動ができないので、ストレスがたまりそうです。（くだ）

新年早々、女達の会合では「ダイエット・可愛くなる・モテる」が三大目標に掲げられていました。私のテーマは「美」。業務上パンツにスニーカーで汗だくの私ですが、今年は「女」を意識して、笑顔で余裕のある素敵な女性になりたいです。間違っても「食」とは言えない雰囲気でした。（あいみ）

自治会連絡会議

3ーC 会議室
2/22
3/5

育児・介護休業法説明会

日時　２月24日（水）
14時～16時
場所　浦添市てだこホール
問い合わせ
沖縄労働局雇用均等室
☎868-4380

各種相談

市民相談　**市民生活に関する相談に市民相談員が応じます**
日時：毎週月・火・水・木　9時～14時
場所：市民生活課
TEL：840－8123（※祝日は休み）

無料法律相談　**弁護士による法律相談**
日時：毎月第2・4水曜日　13時30分～15時30分
定員：相談日の前日の９時から先着５名
場所：市民生活課(相談室)　TEL：840－8123

行政相談　**役所の仕事に関する苦情や意見など**
日時：毎月第1・2・3火曜日 14時～16時　場所：市民生活課相談室
TEL：840-8123　※上記日程で難しい方は行政相談員と調整してください。
行政相談員：金城栄子 994-5978　酒屋祐定 997-3117　國吉恒子 994-6117

人権相談　**親子・夫婦・扶養・相続・いじめ等**
那覇地方法務局 人権擁護課 TEL：854-1215
人権擁護委員：大城美根子・伊敷康子・大城正清・宮城美恵子・上原研治・久保田暁・徳元勲

健康相談（予約制）　**健康についての悩みはこちらまで**
日時：第1・3週水曜日「栄養に関する相談」9時～12時
第2・4週水曜日「高血圧、糖尿病、肥満など生活習慣病、市民健診結果についてのアドバイスなど」9時～12時
場所：健康推進課　TEL：840-8126

ふれあい福祉相談
日時：毎週月曜日～金曜日　13時30分～17時
場所：社会福祉センター（ふれあい福祉相談室）
TEL：994－0563（内15）／ 852－3000（専用）

障害者相談　**県から委託を受けた方々です**
身体障害者相談員　櫻木かほる（自)992－2723（職)995－0789
豊平朝清　992－4741
知的障害者相談員　栄盛圧美　（自）997-2119

高齢者相談　**在宅介護等に関して総合的に応じます**
日時：毎週月曜日～金曜日　8時30分～17時
場所：糸満市地域包括支援センター
TEL：地域包括支援課　840-8114

障害者（児）相談　**生活・就労等に関する相談や支援**
日時：毎週月曜日～金曜日　8時30分～17時30分
場所：市障害者支援センター陽だまり
TEL：840－8468

子育て相談
日時：毎週火曜日～土曜日　10時～17時
場所：市青少年センター（がじゅまる児童センター内）
TEL：995－1957（gajimaru@southernx.ne.jp）

女性相談所
日時：平日 8時30分～17時30分 / 土・日・祝祭日 10時～17時
場所：沖縄女性相談所　TEL：854－1172

寄附　ご芳志ありがとうございます

○社会福祉協議会へ　伊敷国光さん（与座）より故伊敷静子様の香典返しとして5万円　**○人材育成基金へ**　松川タケさん（大里）より故上原武芳様の香典返しとして10万円▼玉城米子さん（大度）より故玉城勝正様の香典返しとして10万円

お詫びと訂正

平成２２年1月号に掲載しました社会福祉協議会への寄附金の報告につきまして、次のとおり訂正いたします。関係者にはご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。（誤）玉城信儀様　（正）玉城信義様

中央図書館

☎ 995-3746（みなよむ）

○休館日
2/1～5・
8・11・12・15・22

○図書リサイクル
市民の皆さんへ還元します！
期日　2/6（土）～2/21（日）
場所　中央図書館

○上映会
日時　2/21（日）14時～
アニメ「めいさくどうわ」
※入場無料です。

○おはなし会
日時　2/13（土）・27（土）15時～
～絵本と紙芝居の読み聞かせ～

○ひな人形展示
日時　2/17（水）～3/4

移動図書館　くろしお号

※悪天候時は運休。（ ）内は滞在時間

A　2/10　2/24

高嶺小学校	10：20(20 分)
がじゅまる児童ｾﾝﾀｰ	16：10(30 分)
与座区民館	17：00(30 分)

B　2/20　3/6

兼城ﾊｲﾂ集会所	14：00(30 分)
潮平北側広場	14：40(30 分)
阿波根宿舎	15：20(30 分)

C　2/18　3/4

米須小学校	13：30 (30分)

D　2/17　3/3

喜屋武小学校	13：20(40 分)
さつきの城自治会館	16：10(30 分)
米須団地	17：00(30 分)

E　2/13　2/27

賀数公民館	10：00(30 分)
おおたばる（賀数宿舎）	10：40(40 分)
航空局糸満宿舎	14：00(30 分)
願寿館	14：40(30 分)
西崎１丁目集会所	15：20(30 分)

F　2/21　3/7

西崎さくら公園	10：40(40 分)
ﾊﾟｰｸﾀｳﾝ自治会館	14：00(30 分)
潮平高層住宅	14：40(30 分)
雇用促進住宅	15：20(30 分)

G　2/25

真壁小学校	13：25 (40分)

H　2/23　3/9

兼城小学校	13：30 (20分)

TOPICS ITOMAN

糸満市長賞に金城美和さん 西中３年

平成21年度「糸満市長賞」「教育長賞」表彰の受賞式が1月16日、平成21年度糸満市学力向上推進実践発表会の中で行われました。

糸満市長賞には、昨年島根県雲南市で開催された平和作文コンクールで最優秀賞、糸満市少年の主張大会で最優秀賞を受賞した西崎中学校３年、金城美和さんに贈られました。また、１月10日（いとまん）を「糸満市教育の日」と定めたのを記念して、今年度新たに教育長賞が設けられ、スポーツ、文化活動で活躍した児童生徒23人が表彰を受けました。

上原裕常市長は「皆さんの活躍は、多くの市民に喜びと勇気を与えました。これからも、家庭、学校、地域が連携して、子どもたちが地域に誇りをもてるような取り組みを展開していきたい」と、あいさつ。

表彰式の後には、市内の幼小中学校の実践発表会が行われ、高嶺幼稚園の比嘉由美子教諭は「幼児一人一人に生きる力の基礎をはぐくむ」をテーマに事例を発表。会場には、市内各小中学校の教諭、ＰＴＡなど学校関係者が多く訪れ、熱心に耳を傾けていました。

上/糸満市長賞、教育長賞を受賞した児童、生徒の皆さん
左下/受賞者を代表して、糸満市長賞を受賞した金城美和さんがあいさつ
右下/スポーツ、文化活動で活躍した児童、生徒23人に教育長賞が贈られました

TOPICS ITOMAN

決意新たに糸満市成人式典

１月１１日、成人の日、糸満市ではサムシング・フォー西崎で、平成２２年糸満市成人式典が行われました。

式典では上原裕常市長が「これからの人生に誇りと責任をもって大きく前進し、社会を明るくする原動力になるよう頑張ってください」と新成人を激励しました。

新成人を代表して、三和中学校出身で県内の専門学校に通う、新屋真亜久さんが「この日を迎えられたのは両親や家族、地域の方々、共に競い歩んできた仲間のおかげです。この感謝を忘れることなく、社会人として糸満市を誇りに、これからの人生を歩んでいきたい」と力強く、決意を述べました。

左上/新成人を代表して新屋真亜久さんがあいさつ
右上・下/式典終了後は各中学校に分かれて記念撮影が行われていました。
この日、本市では男性352人、女性340人の692人が決意新たに成人を迎えました。

2月号 No.534 広報いとまん
■住所／〒901-0392 糸満市潮崎町１丁目１番地（TEL 098-840-8246 FAX 098-840-8157）■ホームページ／http://www.city.itoman.okinawa.jp/
■発行・編集／糸満市役所 企画開発部 行政経営課 ■印刷／（有）ドリーム印刷
■発行日／20100225 2月号 534号